

Happy-Hamakan-News (HHN)

浜医看学発 第5巻 第2号

2018年10月号

浜田医療センター附属看護学校

[http://www](http://www.hamakan-nh.jp/)

新任者挨拶・・・1P

七夕の会・・・2P

宿泊研修・・・3～4P

プレナース研修・・・5～6P

基礎Ⅱまとめの会・・・7P

国家試験への取り組み・・・8P

オープンスクール夏・・・9～10P



宿泊研修 2018

1年生（66期生）弥栄診療所のみなさんと！

独立行政法人国立病院機構
浜田医療センター附属看護学校
〒697-8512 島根県浜田市浅井町 777-12
TEL0855-28-7788
mail : kanri-t@hamakan.nh.jp
<http://www.hamakan-nh.jp/>

発行責任者
編集責任者
編集

石黒眞吾
高下智香子
田儀千代美、小田川良子、畑中美保、崎本美子、
山岡富美香、福嶋洋子、平田洋子、
三家本八千代、尾川ひとみ、岩成美樹、
松野由香、金山和正、中谷真美



～新任者挨拶～

今年度4月1日付で、賀茂精神医療センターから異動して参りました折出公生（おりで きみお）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。国立病院機構に勤務して15年、浜田医療センターで5施設目となりますが、附属看護学校の事務主任を拝命したのは初めてでございます。附属看護学校のある施設にも勤務しておりましたが、直接附属看護学校の事務に携わることはありませんでしたので、何もかも手探りの状態で仕事をしております。至らない点多々あろうかと存じます。ご指導ご鞭撻いただければ幸いです。

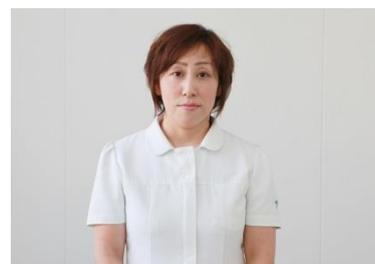


事務主任 折出 公生

浜田医療センター看護部に所属しております専任実習指導教員の三家本八千代（みかもと やちよ）です。助産師で母性看護学を担当しています。主に3年生の母性看護学実習を担当していますが、その他の実習指導や講義の補助も行っています。

10年前、岩国市から帰郷し仕事復帰を考えていた頃、友人からの紹介があり、浜田医療センター附属看護学校の教務助手として勤務することになりました。それから10年。その友人と当時の教育主事とのご縁がなければなかった話です。とても感謝しています。

現在、中・四国地方の機構病院の中で専任実習指導教員を配置しているのは岡山医療センターと、この浜田医療センターだけです。学生と共に、患者さんにとってより良い看護が提供できるよう精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



専任実習指導教員
三家本 八千代

今年度5月1日付で、教務助手として参りました。尾川ひとみ（おがわ ひとみ）と申します。私は、臨床経験は済生会江津総合病院、その後広島県山陽看護専門学校・岡山県の看護学校を経て、地元である金城に帰ってきました。そしてご縁があり、この浜田医療センター附属看護学校に参りました。伝統のある地元で根差したこの学校で、国家試験合格に向けてのサポート、看護とは何かを学生と考えること、嬉しく楽しみに思っています。

ところで皆さん、学校の隣にある川では様々な生き物に出会えることをご存じですか？カルガモ親子・鯉・小魚など。私はまだ出会えていないのですが、ヌートリアもいるそうです。皆さんも覗いてみてください。きっと癒されると思います。今後とも頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



教務助手 尾川 ひとみ

私は、今年の六月より、浜田医療センター附属看護学校の事務助手として勤務しています。

主な仕事は、図書室に関することです。例えば、本の貸し出し・返却、また書架の整理や無くなった書籍がないかのチェックなどの業務をしています。

まだまだ、至らないことが多いと思いますが、職員の皆さんや学生の皆さんの力をお借りしながら、使いやすい図書室を目指し邁進していきます。

皆さん是非とも、図書室に足を運んでみてください。



事務助手 中谷 真美

~七夕の会 2018~

私達は、看護学校に入学して約3カ月が経ちました。そして、七夕会は運営委員会として初めての学校行事でした。二年生の先輩や担当の先生のご指導とご協力のもと、私達は準備を進めていきました。準備では、医療センターで入院されている患者さん達に願い事を書いてもらう他に、学生の出し物の指導や飾りと短冊作りを行いました。

また、初めての七夕会は行事を成功させたいのと不安な気持ちでいました。私達一年生のお出し物であるハンドベルは素敵な音を響かせて演奏することができました。園児による踊りはとても愛らしかったです。七夕会では、学生だけでなく、先生方や一緒に協力して下さった病院の方、園児、見に来て下さった患者さん、来られなくても願い事を書いて下さった患者さんと一つになって七夕会を行うことが出来て嬉しかったです。

最後に、すべての方の願い事が叶うことを願っています。



1年生 和田 咲楽



～宿泊研修 1年生(66期生)～

4月に入学をしてから5か月がたちました。これから卒業までの間、クラス全員で協力し合って様々な課題を乗り越えられるよう、ふるさと体験村で宿泊研修を行いました。弥栄の方々による体験プログラムに参加したり、地域の方々と郷土料理を作って一緒に食べたりと、学生が自分たちで考え協力して楽しんだ(乗り越えた)3日間でした。弥栄診療所で地域医療についても学習し、学びの多い研修になりました。

今回の宿泊研修では、「自分もみんなも楽しく過ごす」というテーマのもと、2泊3日を弥栄で活動しました。はじめは不安と楽しみが入り混じりながら準備を行いましたが、実際に研修が始まってみればあっという間に時間が過ぎていき、とてもいい思い出となりました。私が1番思い出として心に残っていることは、バーベキューです。私の班が企画・準備をしましたが、席決めや材料準備でうまくいかないこともたくさんありました。でも、他の班の人が手伝ってくれて、周りの人に頼ることやみんなで協力することの大切さを改めて感じることができました。



1年生 飯塚 結菜

また、弥栄の診療所に訪問した際の印象はとても強かったです。弥栄診療所の方々が弥栄の医療を劇として表現してくださいました。患者さんの特徴を普段からよく見られているので、詳しく表現できるのだと思います。弥栄診療所の看護師さん一人ひとりの看護技術と知識が高いことにとっても驚きました。劇の後、自分の将来の看護師像に向けてどのように努力するのかを考え、班ごとに発表しました。それぞれの班の意見や考えを聞いて、より自分の理想の看護師像に向けて新たに頑張ろうと思いました。グループに分かれて看護師さんと話し合いを行った際に看護師さんが、「弥栄の町は買い物に行くにも何もないし、不便ではあるけれど、決して不幸ではない。」と言っておられて、その言葉がとても印象に残っています。

私は、研修前に「リーダーを支える」という目標を立てて研修に参加しました。リーダーだけでは手が回らないことも多く、支えることができたので良かったです。全体のテーマの「自分もみんなも楽しく過ごす」も達成できたと思います。弥栄では貴重な経験をたくさんさせてもらったので、弥栄の研修中に学んだことや経験を生活の中や看護師になってから生かしていきたいと思います。

今回の宿泊研修でクラスの親睦を深めながら、様々なことを体験させてもらうと同時に、多くの学びがありました。「自分もみんなも楽しく過ごす」というクラス目標を基に、準備の段階から各班のリーダー、サブリーダーを中心にいろんな案を出し合い計画しました。日にちは少しかかりましたが、みんなが楽しめる企画が次第に確立していき、当日には、農業体験や伝統料理作り、自然を感じる企画としては川遊びやバーベキュー、花火などをしました。また、その他にもカレーやピザをつくったり、そうめん流しをしたりして楽しみました。最終日には、弥栄診療所へ行き看護学生として様々なことを学びました。



1年生 田中 茉唯

このように盛沢山な企画だったけど、各班でそれぞれ担当を決めて計画的に進めることができました。その中で、私は班のサブリーダーとしてリーダーをサポートすることを目標に、みんなををまとめていくよう努力しました。私たちの班は川遊びを担当していましたが天候が安定せず、予定通り川遊びをするか、室内で別のことをするかを決断しなければならぬ状況がありました。みんなの思いはもちろん川遊びでしたが、外の状況を見るとそうとはいかず、結局、室内で運動をするということになりました。この時点で、皆の気持ちが下がり雰囲気もあまりよくなかったけど、リーダーやメンバーと協力して、どうしたらクラス全員が楽しめるかを必死に考えました。その結果、周りにいたメンバーもいろいろと考えてくれ、みんなでも楽しく活動することができました。

私はこのような状況を体験して、皆が同じ思いを持って一つのことを行う難しさと同時に大きな達成感も感じました。3日間で多くのことを学び、今後の学校生活に活かしていこうと思いました。

伝統料理体験

伝統料理はJAの女性部が教えて下さいました。石見地方特有の角寿司や保存できる乾物を利用して野菜の煮しめを作りました。たくさんのお話をしていたときながら楽しく体験をすることができました。



弥栄の皆さん

ありがとう

ございました！



メニュー

- 角寿司
- お煮しめ
- 手作りこんにゃくお刺身
- すまし汁
- 牛乳寒天

美味しく頂きました！



うしのお世話体験



学生達は、みんなで楽しく過ごすという目標を通して、看護の基本である、自分がどのようにふるまえばよいか、そして、自分の周りの人々の気持ちを考えて行動することを、のびのびとした環境の中で学ぶことができました。弥栄の住民の方々、弥栄診療所の皆様、ふるさと体験村スタッフの方々の細かなご配慮やご協力に心より感謝申し上げます。

浜田医療センター附属看護学校 教職員一同

弥栄で体験したこと

- 牛のお世話
- 農業
- 木工工場見学
- イノシシの解体
- 郷土料理
- 町内めぐり

ふるさと体験村で体験したこと

- カレー作り
- ピザづくり
- 流しそうめん
- バーベキュー
- 花火
- 竹細工

学習

- 体育授業
- 地域医療について
(弥栄診療所)

学んだこと

- 協力することの大切さ
- その人の生活がわかる看護師になること…その他たくさん！

～プレナース研修 2年生(65期生)～

本校では本格的な実習が始まる前の2年次前期に、江藤かをる先生をお招きし、「プレナースとしての心構えと基本的な行動を身につける」ことを目的として「プレナース研修」を行っています。今年は6月1日に行われ2年生43名が参加し、看護師として社会に一步近づく心構えができました。

研修では正しい言葉使いや挨拶の仕方などたくさんのマナーを学びました。

その中で私が一番印象に残っていることは、講師の先生からこのクラスは立ち上がる時のいすを引く音やペンを置くときの音などに鈍感であるといわれたことです。今までの生活を振り返ってみると、たしかに普段無意識にペンを投げて机に置くなど音にまで気を配っていなかったと思いました。もし自分自身が入院している患者さんでベッドの上で寝ているときに周りからそういった雑音が聞こえてきたら、音が気になり、不快を感じると思いました。そのため、音に対して敏感になることも看護師にとっては大切なマナーになると考えました。またこのようなマナーや挨拶、言葉使いはすぐに身につくことではなく、日々の積み重ねで身につくことだと思うので、これからは普段の生活でも意識していきたいと思います。



2年生 片岡 美穂子



私は研修を通して自分の未熟さに改めて気づくことができました。社会人としての大切なことをたくさん教えて頂き有意義な研修でした。研修はグループで活動しました。グループメンバーで質問の答えを考え発表したり、スローガンを考え作成しました。何かを成し遂げる達成感を周りと共に共有することにより関係性が深まっていくことを実感しました。

先生は周りを見る観察力が優れておられ、クラスの特徴を教えてくださいました。看護師になる身として、音に敏感になること、安心・安全を常に考え、けじめをつけることがまだまだクラスにも自分にも足りていないことを実感しました。社会に出ても恥ずかしくないように気をつけ、身につけていきたいと思えます。



2年生 又賀 美菜子



～基礎看護学実習Ⅱまとめの会 2年生(65期生)～

私たち 65 期生 2 年生は、6 月 14 日より 12 日間、基礎看護学実習Ⅱに取り組みました。初めての長い実習期間だったため、不安もありましたが、受け持たせていただいた患者さんに対して必要な援助は何かを考えながら看護を実践していきました。教員の先生方に毎日助言をいただきながら思考を整理し、援助の実際では実習指導者さんから助言をいただきながら実習をすすめていきました。その中で看護計画を追加・修正していく看護過程の展開の重要性がわかりました。

実習終了後にまとめの会を行い、学んだことをクラス全員で共有することができました。講義で学んだ教科書にある一般論の知識は重要ですが、臨地実習では患者さんの個別性を捉えて看護実践をしていくことがとても重要であるという意見が多く出ました。

今回の臨地実習を通して自分の技術の未熟さやまだまだ勉強が不足していることを実感しました。今回学んだことや見えてきた課題を次にいかしていきたいと思います。



2 年生 三原 麗華

基礎看護学実習Ⅱの考え方

基礎看護学実習Ⅱでは、アセスメント（情報収集・情報分析）、問題の把握、看護計画の立案、実施、評価の一連の流れを実践する看護過程の展開を行い、患者の全体像を捉えた個別性のある看護の実践について学ぶ。





～国家試験対策 3年生(64期生)～

現在3年生は、来年2月にある『第108回看護師国家試験』に向け、個人やクラス全体で対策学習をしています。また、浜田医療センターからも学習支援を受けており、夏季休暇前の7月23日には学内で国家試験対策の特別講義を開催していただきました。講師は、東京アカデミーから吉川久美子先生にお越しいただき、夏からの国家試験学習の方法について教えていただきました。当日は朝から6時間の講義でしたが、吉川先生のお話がたいへん分かりやすく面白かったので、最後まで集中して聴くことができ、解剖生理や病態生理について理解を深めることができました。



東京アカデミー
国家試験対策講座 講師
吉川 久美子先生



3年生 北浦 梢

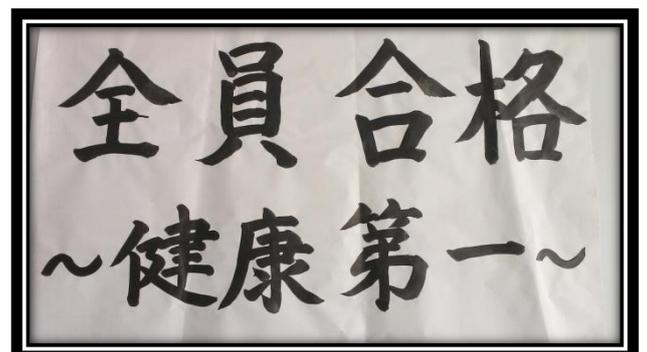
私たち3年生は、国家試験対策として月に1回～2回、模擬試験に取り組んでいます。模擬試験後は毎回、すぐに自己採点を行い、自分の間違えたところやどのような問題が解けなかったか、自分の間違いやすい問題は何か、自己の傾向を振り返り、これからの自分の学習に具体的にどのように活かしていくかというところまで明らかにして学習を進めています。

3年次は、11月まで臨地実習が主な授業になります。そのため、臨地実習や学内での科目試験を履修しながら、その間で模擬試験、国家試験勉強も進めていく必要があります。とてもいそがしい毎日ですが、実習中も受け持ち患者さんの疾患や症状をきちんと学習することで、国家試験勉強にもなると考え、有効な学習になるように取り組んでいます。このように取り組むことで模擬試験を受けたときに実習で学んだところの範囲の問題が解けるようになり、実習を重ねるごとに解ける問題も増えてきていると実感しています。

これからも実習と国家試験勉強を両立させながらクラス全体で模擬試験の成績が上がるよう、みんなで教え合いながら全員合格を目指していきたいと思います。実習の終わりと共に国家試験本番も近づいてきますが、時間を無駄にせず、健康管理をしながら学習を進めていきたいと思います。

**これを合言葉に、3年生みんなで
心一つにして合格を目指します!!!!**

**(ちなみに、このポスターは3年生が作って
教室に掲示しています!)**



～オープンスクール夏 2018～

7月28日に今年度2回目のオープンスクールを私たち2年生が主となり1年生と行いました。午前中に小学生、中学生、午後から高校生、社会人と幅広い方に参加して頂きました。参加者の方々は、最初は緊張している様子でしたが、看護体験をしている最中はたくさんの笑顔が見られ、楽しさや学生の親しみやすさなど浜看の良さがたくさん伝わっていると感じて嬉しく思いました。

しっかりと準備をし、学生の人数の把握や物品の数をきちんと確認しておくことで当日の動きもスムーズとなり、臨機応変に対応することができました。また、当日はとても暑かったため、熱中症予防に水分補給をこまめにとることや体調が悪い時は学生、教員に声をかけてもらうことなどを積極的に伝え、学生・参加者ともに体調不良者が出ることはありませんでした。

オープンスクールを運営するにあたり、一つのイベントで人をまとめることや指示を出すことの難しさ、全員で連携して協力することでイベントを成功させることができること、またオープンスクールには小学生から高校生の方々が参加されるため全員が理解できるような言葉で話すことなど様々なことを学ぶことができました。



2年生 木村 愛実



平成 30 年の 7 月に夏季のオープンスクールが開催されました。看護学生が休憩時間や放課後を使って、参加する生徒のために準備をしました。当日は例年より多くの生徒の方や保護者の方が参加されているのを見て、看護への興味・関心が高まっているのだと感じ大変嬉しく思いました。しかも男子生徒の参加も多く、仲間が増えるのではないかと思います元気もらいました。

今年から参加される生徒に模擬授業を実施し、看護学校での授業の雰囲気やどのようなことを学ぶのかを体験してもらいました。小・中学生には少し難しい内容でしたが、先生が創意工夫をされ分かりやすく説明してくださいました。その中で、うなずいている生徒さんの姿が見られ、とても充実した時間になったと思いました。

私は午前の学校案内の担当をしました。案内をしていると、参加された生徒の方から話しかけられましたが、私の方が緊張してしまいなかなか会話が弾みませんでした。他のブースでも「緊張した」「うまく説明できたかな」などの声があり、私と同じことを感じた仲間がいたんだと少し安心しました。時間が経つにつれ段々と緊張もほぐれ、最後にある看護学生と参加者の交流会では、進路相談や勉強についてスムーズに話をすることができました。

今回のオープンスクールで、参加された生徒さんに看護学校の魅力が伝わり、少しでも看護に興味を持ち、女子だけでなく男子の看護師が増えることを期待したいです。私たちは今回の改善すべき課題を各々見つけたと思うので、次回に向けて更によりものを作っていきたいと思います。



1 年生 森山 慎也



浜田医療センター附属看護学校

学校祭2018



笑顔満祭

～愛と感謝を込めて～

10月20日(土) 9:00～12:00

椅子ヨガ教室

一般参加者募集(定員 16名)

詳しくはHPをご覧ください

※定員になり次第しめきらせて頂きます

10月21日(日) 9:00～15:00

浜田駅北医療フェスタと同時開催!

- 1階 ちびっこランド ボールプール・塗り絵・折り紙
- 2階 ハンドマッサージ 開始9:00～アロマの香りで癒されながら♪
学校紹介・進路相談・体験スペース
- 3階 フリーマーケット
- 4階 模擬店 販売開始10:30～おいしい料理はいかがですか♡
うどん・パン・赤天・フランクフルト・わたがしなど
★レモネードスタンド(小児がんへの支援)★
- 5階 イベント・無料カフェスペース

TEL : 0855-28-7788 主催 : 学生自治会

詳しくはこちらのQRコードから➡



2日間とも駐車場はございませんので、
近隣の駐車場や公共交通機関をご利用ください。

西日本豪雨支援のため募金を行います!
また世界中のワクチンが不足している国のためペットボトルのキャップを集めています。
当日お越しの際はペットボトルのキャップをぜひお持ちください!

イベントスケジュール	
10:00～10:10	手話部の発表
10:20～10:50	少年少女合唱団
11:05～11:25	紫幸会 レクレーション
11:40～12:00	県立大学軽音楽部
12:00～13:00	昼休憩
13:00～14:00	石見神楽熱田保存会

